



## マイナンバー詐欺にはご注意を！

2016年1月よりマイナンバー制度の運用が始まり、今後さまざまな場面でマイナンバーが必要になりますが、その一方でマイナンバー制度に便乗した詐欺や不審な電話が相次ぎ、全国の消費生活センターへの相談件数が急増しているそうです。

- ・還付金詐欺 … 税金が戻ってくると嘘の情報を相手に伝える。
- ・漏洩詐欺 … マイナンバーが他人に漏れていると不安を煽り、現金を振り込ませる。
- ・セキュリティ詐欺 … セキュリティ費用が必要だと電話をかけてくる。
- ・架空請求・詐欺メール … 「サイトの利用により延滞金が発生しています」などといったメールを送りつけてくる。
- ・個人情報の収集電話 … 区役所の職員を装ってマイナンバーなど個人情報を聞き出す。

他にも「マイナンバーで占いをします」といった悪質なサイトも存在したり、詐欺の手口はまだまだあるようです。

マイナンバーを使用して税金が戻ってくる、区役所の職員が電話をかけてくることは絶対にありませんので、もし不審に思うことがありましたらお近くの警察署に連絡してください。

マイナンバーが漏洩して不正に用いられる恐れがあると認められた場合に限り、本人の申請又は市町村長の職権によりマイナンバーを変更することができます。

## スイッチOTC薬控除（医療費控除の特例）

OTC とは、Over The Counter の略で、薬局のカウンター越しに売られる薬のことです。定期健康診断等を受けている者が、対象となる市販薬の購入額の合計が1万2千円を超える場合は、その超える金額を所得控除する制度（8万8千円が限度）です。

平成29年1月から33年12月末までの時限措置で、現行の医療費控除とは選択適用となります。現在、スイッチOTC薬として、たとえば解熱鎮痛剤の「ロキソニンS」や胃腸薬「ガスター10」（第1類医薬品、第一三共ヘルスケア）、「コンタック鼻炎スプレー」（第2類医薬品、佐藤製薬）などがあります。市販薬ならどれでも対象となるわけではなく、箱に「スイッチOTC薬」と記載されてもいないので判別が難しいですが、店頭には空箱が置いてあるだけで、薬剤師の説明がなければ購入できない薬は対象となります。

適用が来年からなので今年のうちに販売側も「スイッチOTC薬」に該当するかどうか、わかりやすく売る方法（レシートや領収書に記載等）を検討してもらいたいですね。

## 法人の受取利息に対する住民税課税の廃止

法人が銀行預金等の利息を受け取った時の経理処理が今年から変わっています。

去年までは所得税15.315%と住民税5%が引かれていましたが、今年からは住民税が引かれなくなっています。

従来は利息を受け取った段階で住民税を先に引かれるものの、あとで住民税所得割から控除して二重課税を排除していました。あとで調整するぐらいなら、始めから引かんでええやん、ということで住民税がなくなっています。

手取り額から逆算する場合の計算方法は  $\text{手取り額} \div (1 - 0.15315)$  で、受取利息の総額が計算できます。地味な変更ではありますが、あとで訂正するのも煩雑なので、1月以降の分は正しく処理しておきましょう。

## 「1/f ゆらぎ」知っていますか？

「f分の1のゆらぎ」と読みます。1925年、アメリカで電氣的導体に電流を流すとその抵抗値が一定ではなく、不安定にゆらいでいることが発見されました。「1/f ゆらぎ」とは、そのパワー(スペクトル密度)が周波数(frequency: f)に反比例するゆらぎをいいます。(難しい定義ですね)

「ゆらぎ」はものの予測の出来ない空間的、時間的変化や動きをいいますが、この「1/f ゆらぎ」は、人に心地よさや安らぎや幸せを感じさせる効果があるといわれています。

例えば、海の波や小川のせせらぎ、星の瞬き、風のそよぎ、鳥の鳴き声など、さらに例を挙げれば木の年輪や木目の線の間隔も1/f ゆらぎがあります。逆に、機械的に大量生産された製品、近代的なビルなどには基本的に1/f ゆらぎは存在しません。

実は人間の生体リズムも「1/f ゆらぎ」になっています。心臓の心拍間隔、体温の変化、呼吸数にも、話し言葉の中にもゆらぎがあります。

「1/f ゆらぎ」が人間に心地よさや安らぎや幸せを感じさせてくれるのは、体が「1/f ゆらぎ」を感知して共鳴・共振することにより交感神経を刺激し、体によい影響を与えるからだと言われています。

普段の生活の中で「1/f ゆらぎ」を感じるためにはどうすればよいでしょうか。たとえば木の素材を活かした家具を置いてみるとか、曲線を使った小物を用いるとか、また職場においては机を等間隔に置いてある配置を変えてみるのも効果がありそうです。

暮らしの中に1/fを取り入れる試み、良かったらお試しになってみて下さい。

## 「サトウハチロー詩集」ハルキ文庫(2004年11月出版)

“あかりをつけましょ ぼんぼりに〜♪”の歌い出しで始まる童謡「うれしいひなまつり」の作詞家サトウハチロー(1903-1973)の詩集です。

戦時中に軟弱であるとして閲覧不許可になった「リンゴの唄」は、戦後大ヒット曲となりました。

本書では、母の思い出・粋をたずねて・こころの詩・わらべ唄・流行り唄と5つのテーマに分けられた119篇を読むことが出来ます。難解な言葉を用いずに平易な言葉で綴られていながら、深い味わいをもって読み手の様々な思いを呼び起こします。

少しの時間にどこからでも、気分に合わせて読むことが出来ます。忙しくてまとまった文章を読む時間の無い方でも良い気分転換になる1冊です。

